



第1週2月17日(晴れ)

三菱重工グランド

第1試合【1回戦】浜翔1勝

2019シーズンは新球場で始まる!

	(3)	(5)	(0)	(1)	(2)		計	安打
浜翔	6	6	0	1	2		15	(11)
港	0	6	2	2	2		12	(7)
	(0)	(2)	(0)	(2)	(3)			

【勝】佐久川 1勝
【S】山下 1S
【敗】古山 1敗

MVP: 山下 V打点: 植木
三塁打: 磯・田中J(浜翔)・中路(港)
二塁打: 石川誠(浜翔)・新川(港)



エースの不調を救い出した(山下)

港				浜翔							
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
2	川崎J	3	1	2	.333	2	石川誠	1	1	2	1.00
1	古山	4	1	1	.250	7	磯	3	1	1	.333
6	新川	3	1	1	.333	3	田中J	1	1	1	1.00
3	中路	3	2	2	.667	6	植木	2	1	1	.500
5	川崎	3			.000	5	山下	3	1	2	.333
8	菅	2	1	1	.500	1	佐久川	3	3	4	1.00
7		2				8	中塚	3	3	1	1.00
D	丸山	1	1	1	1.00	D	高須賀	1		1	.000
4	小林孝	1		1	.000	D	小林正	3		1	.000
9	弘中	2		1	.000	4	野地	3			.000
						9	田中公	1			.000
						D	丸木	2			.000

チーム計	24	7	10	.292	チーム計	26	11	14	.423
------	----	---	----	------	------	----	----	----	------

※守備位置はスタート時

投手	回	安	四	三	失	投手	回	安	四	三	失
氏名	数	打	球	振	点	氏名	数	打	球	振	点
古山	3	8	4	1	12	佐久川	3 1/3	3	10	2	10
川崎	2	3	3		3	山下	1 2/3	4	1	1	2
チーム計	5	11	7	1	15	チーム計	5	7	11	3	12

まずは三菱重工の関係者の皆様、磯子区選出の市議、山本たかし先生に感謝申し上げます。さて試合は昨年新人王の古山が先発のマウンド、対する先頭打者は本塁打王の石川誠、昨年優勝請負人の二人の対決で幕を開ける。古山は緊張からか3四球の後山下、佐久川に連打を浴び、いきなりの6失点。2回も失策絡みで田中修、植木に連打を浴び合計12失点の苦しい立ち上がりとなった。一方的な展開になるかと思いきや、佐久川も制球難で下位に3四球を与え川崎修、中路に適時打を浴び半分の6点を返される。3回も四球と失策で2点、4回途中で10与四死球を与えた所で降板する。4点差でそれぞれ川崎、山下にスイッチする。その後、両チームは点を取り合い、終わってみれば15-12の大味な試合展開となった。港は立ち上がりの12失点はしっかり返しただけに手応えはあったのでは。MVPはリリーフ登板の山下が選出された。(湘南:石川伸)

第2試合【1回戦】湘南1勝

昨年の投手部門対決は石川伸に軍配

	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	計	安打
浜風	0	0	0	1	0	0	2	3	(2)
湘南	3	1	1	0	0	0	X	5	(11)
	(4)	(2)	(3)	(1)	(1)	(0)	(0)		

【勝】石川伸 1勝
【S】柴田 1S
【敗】大川 1敗

MVP: 柴田 V打点: 高橋茂
三塁打: 高橋茂・天城(湘南)
二塁打: 竹内(浜風)・田中正(湘南)

湘南				浜風							
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
6	柴田	3	3	1	1.00	8	佐藤寿	2			.333
2	高橋茂	3	1	1	.333	6	山脇	2			.000
1	石川伸	3	1	1	.333	2	犬塚	2			.250
8	田中正	3	2		.667	3	安藤	2	1		.400
5	土門	3		1	.000	5	佐藤満	3			.000
3	天城	3	2	1	.667	1	大川	1			.000
4	近藤正	3	1		.333	4	竹内	3	1	2	.500
9	高島	3	1		.333	9	須貝	3			.000
7	時長	1			.000	7	佐々木	2			.000
D	館	2			.000	9	鈴木	2			.000
						D	富岡	1			.333

チーム計	27	11	5	.407	チーム計	23	2	2	.087
------	----	----	---	------	------	----	---	---	------

※守備位置はスタート時

投手	回	安	四	三	失	投手	回	安	四	三	失
氏名	数	打	球	振	点	氏名	数	打	球	振	点
石川伸	4	1	2	3	1	大川	4	10		1	5
柴田	3	1	6	4	2	鈴木	2	1		2	
チーム計	7	2	8	7	3	チーム計	6	11		3	5

開幕第2試合は、昨シーズン最多勝、最優秀防御率を争った湘南石川伸、浜風大川の両投手の先発。初回、湘南石川伸は浜風を三者凡退。その裏先頭の柴田が右安打と二盗、続く高橋茂が左翼線三塁打であっさり先制、一死後田中正が左中間への適時二塁打、二死後天城が左越適時三塁打で3点を先制する。2回裏湘南はこの回先頭の新加入高島が中前安打で出塁、時長の絶妙な犠打で進塁し、二死後柴田の左安打で加点。3回も石川伸、天城、近藤の安打等で更に1点を追加する。4回浜風は2四球と敵失で1点を返すのが精一杯。前半戦は湘南ペースとなった。石川伸は4回1安打1失点の貫禄の投球内容。終回、浜風は犬塚、安藤の連続四球、一死後大川死球の満塁から竹内が適時二塁打を打ち2点差まで攻めるが反撃もここまで。柴田が後続二者を連続三振に打ち取りゲームセット。先発投手の立ち上がりの差が出た試合となった。MVPは投打に活躍した柴田が獲得。(浜翔:植木)



投打の活躍(柴田)

第3試合【1回戦】浜友1勝
浜友、僅差で今季初勝利

	(0)	(4)	(0)	(1)	(0)				計 安打
港南	0	1	0	0	4				5 (5)
浜友	3	0	4	0	X				7 (8)
	(3)	(0)	(5)	(0)	(0)				

【勝】後藤 1勝
 【敗】早川 1敗

MVP : 後藤 V打点 : 与儀
 二塁打 : 伊藤重(浜友)

浜友					港南						
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
6	高橋季	3	1		.333	2	入江	3			.000
1	後藤	2	2		1.00	5	伊藤慎	1			.000
3	与儀	2	2	2	1.00	8	尾野	2			.000
2	添田	2	1		.500	3	柳本	2			.000
5	伊藤重	2	1	3	.500	4	椎野	2			.000
8	渡部	2	1	1	.500	7	岩田	2	1		.500
7	高橋信	2			.000	9	網倉	2	1		.500
4	西岸	2			.000	6	高木	2	2	2	1.00
D	窪田	1			.000	1	早川	1			.000
D	内藤	1			.000	D	岡崎	2	1		.500
9	山田	2			.000	D	太刀岡	1		1	.000
						D		1		1	
チーム計 21 8 6 .381					チーム計 21 5 4 .238						

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	四球	三振	失点	投手	回数	安打	四球	三振	失点
後藤	4	4	2	3	1	早川	4	8	2	5	7
高橋信	1/3	1	2	1	4						
伊藤重	2/3		1								
チーム計	5	5	5	4	5	チーム計	4	8	2	5	7

1回裏、浜友は3安打と相手エラーにより3点を先制。直後の2回表、港南は岩田、網倉、高木の3連打で1点を返す。3回裏、浜友は後藤、与儀、添田、伊藤、渡部の5長短打で一挙に4点を奪い試合の主導権を握る。浜友の攻撃時間が圧倒的に長かった影響で4回終了時点で本試合、5回打ち切りとなるのがほぼ確定。後は浜友が最終回を難無く締めてゲームセットと思われた。ところがこの後まさかの展開が起こる。浜友二番手高橋信がセカンドエラー、ワイルドピッチ、振り逃げでピンチを背負うと後続に安打、3四球などを許し4失点。結局最後は、港南の走塁ミスに助けられ7-5の僅差で浜友が勝利したがエラー、四死球による出塁が多く何とも記録員泣かせの試合となった。(浜風：須貝)



安定の投球内容
 (後藤)



来賓遊佐先生の始球式
 今年の選挙に当選したら
 40s入部を真剣に考える
 と仰ってました